

株式会社近創からのお知らせ

「健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門)」に認定されました。

ワーク・ライフ・バランス実現のための
柔軟な働き方や健康増進支援などが評価されました。

当社は、経済産業省が定める「健康経営優良法人認定制度」において、3月9日(月)に「健康経営優良法人2026(中規模法人部門)」として認定されましたのでお知らせします。

■(当社の「健康経営」への取り組み)

当社は、企業として健全に発展し、地域社会に貢献していくためには、従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが不可欠であると考えています。ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みの一環として、2025年度から、健康診断の受診方式を変更し、オプション検査の受診促進や、健康に配慮した設置型社食の一部導入などを進めました。今後も、皆さまがいきいきと働ける環境のさらなる充実に努めてまいります。

(ご参考)

【近創の健康宣言】

株式会社近創は、2024年5月に社員の健康づくりに取り組むため健康宣言をいたしました。近創では、お客様満足と社員の豊かな生活安定を実現するために、社員一人ひとりの健康に対する意識を高め、健康保持・増進に取り組みしてまいります。

【SDGs・近創の主な取り組み】

マテリアリティ	SDGs 重点目標	主な取り組み・方向性
健康・安全・安心で 持続可能な暮らしの 実現	 3 すべての人に 健康と福祉を	・シックハウス対策された内装材の採用により、安全で安心な空間づくりを実践します。 ・働く人々の安全と健康の確保、災害や事故の防止に努めます。
	 11 住み続けられる まちづくりを	・障がい者や高齢者を含むすべての多様なユーザーが使いやすい快適な空間づくりを実現します。 ・廃棄物の削減、適正処理を実践します。
事業活動における 環境負荷の低減	 12 つくばる責任 つかう責任	・廃材や再生材を利用した内装材など、環境配慮型製品の提案を積極的に行い、廃棄物の削減、再利用、リサイクルの推進による循環型社会の実現に貢献します。
	 13 気候変動に 具体的な対策を	・環境に配慮した設計・提案や製品の採用、省エネルギーの徹底、新しい技術の導入により、脱炭素社会の実現に貢献します。
	 15 陸の豊かさも 守ろう	・間伐材や地産地消木材、早生木材を使用した家具、内装材の提案、採用により、森林の環境保全の実現に貢献します。
人権尊重、 多様性の理解・受容、 人財育成、 パートナーシップ	 4 質の高い教育を みんなに	・従業員への継続的な教育機会を提供し、知識・技能の向上を支援します。
	 5 ジェンダー平等を 実現しよう	・国籍や性別、LGBT、障がい、価値観など、従業員の幅広い多様性を尊重します。
	 8 働きがいも 経済成長も	・個々の能力が十分に発揮できるよう、多様な人財の活用・育成に努めます。 ・働きがいのあるワークライフバランスを推進します。
	 10 人や国ごとの 格差をなくそう	・当社の事業に関わる全ての者が、ハラスメントのない安心して働ける環境を実現します。
	 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	・協力会社の皆さんとの様々な情報共有により、相互理解を深めて、より良い協力体制を構築します。

■「健康経営優良法人認定制度」について

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践することとされ、「健康経営優良法人認定制度」は、地域の健康課題に即した取り組みや、日本健康会議※が進める健康増進の取り組みをもとに、優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

※日本健康会議

国民一人一人の健康寿命延伸と適正な医療について、経済団体や医療団体などの民間組織が連携し、行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

ACTION！健康経営 | ポータルサイト
(健康経営優良法人認定制度)

<https://kenko-keiei.jp/>